

愛知県立犬山総合高等学校スクール・ポリシー

1 目指す生徒像（育成を目指す資質・能力に関する方針）

犬山総合高等学校は、下記の資質・能力を備えたチェンジメーカーの育成を目指します。

「あらゆる課題を自分事としてとらえ、自分や社会を変えてみんなを幸せにする人」

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 情熱をもって挑戦する人 | (4) 多角的な視点を持つ人 |
| (2) 0から1を創造する人 | (5) 向上する人 |
| (3) 思いやりのある人 | (6) 責任を持つ人 |
-

2 本校における学び（教育課程の編成及び実施に関する方針）

犬山総合高等学校は、育成を目指す資質・能力に関する方針に沿って、一人ひとりの能力・可能性を最大限伸長させるため、次のような点を重視して、教育課程を編成し、実施します。

(1) 探究学習を軸にしたカリキュラムの実践

全ての教科において探究的な視点による授業を実践し、さらに各教科での学びを活かして実際の社会課題にチャレンジする探究活動に取り組みます。

(2) 個に応じたキャリア教育の実現

総合学科の特色を活かして、自己に向き合い、興味・関心や進路に応じて科目を選択することができます。

(3) 個別最適な学びと協働的な学びの実現

I C T を効果的に学びに取り入れ、個に応じた学習活動を推進します。

(4) 自治体や外部団体、学校外の専門家と連携した深い学びの実現

地域社会と積極的につながり、社会の第一線で活躍する人材と連携することで、探究活動の高度化を図ります。

(5) 魅力ある活動の実践

学校行事やボランティア活動、部活動、生徒会活動など様々な教育活動を実践します。

3 入学を期待する生徒像（入学者の受け入れに関する方針）

犬山総合高等学校は、育成を目指す資質・能力に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針を踏まえ、次のような生徒を受け入れます。

- (1) 失敗を恐れず、何事にも果敢にチャレンジしようとする意欲のある人
- (2) 社会や地域の課題に関心を持ち、解決に向けて探究活動に取り組みたい人